

研修費

2019年7月27日

那覇市議会議長 様

会派名 日本共産党

議員名 古堅茂治、湧川朝渉、我如古一郎
前田千尋、宮里 昇、西中間久枝

研修報告書

政務活動費により研修へ参加しましたので、下記のとおり報告します。

期 間	2019年7月27日 ～ 2019年7月29日 3日間	
月 日	日 程	内 容
7月27日	第61回自治体学校 IN 静岡	○記念講演「憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく」 講師 岡田知弘（京都橘大学教授）
7月28日	第61回自治体学校 IN 静岡	○分科会 A・「全世代型社会保障」と介護保険の課題 ○分科会 B・「幼児教育・保育の無償化」と公的保育制度の行方 ○分科会 C・「自治体戦略 2040 構想」と行政サービスの民間化 ○分科会 D・大規模災害と自治体の役割 ○分科会 E・富士山世界遺産センターと自衛隊東富士演習場をめぐる
7月29日	第61回自治体学校 IN 静岡	○特別記念講演 対話による協働のまちづくりを語る！ 講師 西原茂樹（前・牧之原市長）

明細（ 6名分 ）

参加費	ホテルパック	交通費	合計
91,000 円	305,064 円	83,230 円	479,294 円

[所 見]

記念講演の岡田知弘氏より、憲法をいかに、住民生活を守り、安心して住み続けられる、多様な自治体の施策、これから求められる自治体の役割等を学んだ。
2日目は、5つの分科会に6名が分散し参加。介護保険制度の課題、高齢者の尊厳生活を守る役割、子ども保護者保育者の安心した制度の構築、大規模災害時自治体の役割、AIが公務労働の役割が果たせるのか、現地分科会へも参加しこれからの自治体が担う役割等活かせる学びができた。

静岡

憲法と自治のチカラが
地域の未来を切りひらく

駿河湾からの富士山 (提供: 静岡県観光協会)

みんなが先生 みんなが生徒

第61回

自治体学校

in
静岡

2019年7月27日(土) ▶ 29日(月)

静岡市民文化会館 / グランシップ、パルシェ / 清水文化会館 マリナート

1日目 ● 全体会 7月27日(土) 12:30~17:00 静岡市民文化会館



記念講演

「憲法と自治のチカラが
地域の未来を切りひらく」

岡田知弘 (京都橋大学教授)



特別発言

「日本一小さな村から自治を
発信する」

和田知士 (高知県大川村村長)



特別発言

「水道事業は公営で
いいじゃないか」

池谷たか子
(浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク事務局長)

3日目 ● 全体会 7月29日(月) 9:30~11:45



特別講演

「対話による協働の
まちづくりを語る!」

西原茂樹 (前 静岡県牧之原市長)

主催 ● 第61回自治体学校実行委員会

後援 ● 静岡県 / 静岡市 / 牧之原市 / 御前崎市 / 静岡県市長会 / 静岡県市議会議長会 / 静岡県町村会 / 静岡県町村議会議長会 / 静岡新聞社 / 静岡放送 / 中日新聞東海本社 / 読売新聞静岡支局 / 朝日新聞静岡総局 / 毎日新聞静岡支局 / 産経新聞静岡支局 / 共同通信社静岡支局 / 時事通信社静岡総局 / 株式会社テレビ静岡 / 静岡朝日テレビ [2019年4月10日現在・順不同]

1日目 全体会 7月27日(土) 12:30~17:00

静岡市民文化会館 大ホール

第61回
空山正太郎記念
静岡市民文化会館
(住所: 静岡市清水区)

12:00~開場
12:30~歓迎行事 みんなで参加!「憲法大戯」
静岡で活動する「静岡合唱団なから」と「川原大戯保存会」です。「憲法大戯」は愛知のうたごえ祭典のために創作された「あゆむの鼓動」を元にし、静岡の弁護士さんたちの依頼「憲法を大事に済ませて欲しい」といいたえ、みんなで掛け声のかけられる曲に、まじりこもって歌います。ご期待ください。

13:00~閉校あいさつ 学校長 (兼 現地実行委員長) 川瀬憲子

特別講演
①水道事業は公営でいいじゃないか
池谷たか子 (浜松市の水道局を志す市民ネットワーク事務局長)

②日本一小さな村から自治を発信する
和田知子 (高知県大川村長)

③辺野古基地建設に反対する県民総意の運動
依藤中
記念講演
「憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく」
岡田知弘 (京都大学教授)

地方自治法としての「自治体戦略2040構想」は地域・自治体・住民のくらしに何をもちがらすのでしょうか。安心して住み続けられる地域をつくるにはどうすればいいのでしょうか。そして各地でつくられた実践が展開されています。憲法をいかに、住民のくらしを第一にした多様な施策を充実させること、中小企業や農林水産業の振興によって地域経済を大きくしていくこと、それが人口減少対策につながる、地域の未来を切りひらきます。こうした地域と住民生活を守る自治体の役割についてお話しします。

16:50~次回開催地あいさつ
17:00 全体会終了

自治体学校 in 静岡

3日目 全体会 7月29日(月) 9:30~11:45

清水文化会館 リサーチ大ホール

9:100 開場 9:30~開会
特別講演 対話による協働のまちづくりを語る!
西原茂樹 (師範の原市長)

市民運営の基本に「市民参加と協働」を掲げ、自治基本条例制定から、東日本大震災を契機に津波対策や浜岡原発対策など、職員や市民にやる気を起こしてもらう手法に「フアンシヨナル」を積極的に用いました。「対話」とは「聴くこと」、職場でも議会でも、最重要である市民との信頼関係構築を語ります。

フアンシヨナル: 1964年生まれの静岡県日中友好協会常務理事、MIJBCセンター理事長。牧之原市長 (3期) として「対話による協働のまちづくり」を実践しました。市民との対話を重ねて作った「津波防災まちづくり計画」をはじめ「公民協働型「ネオシヨナル」や「地域リーダー育成事業」は全国のエモデルになっています。また浜岡原発の永年停止を主張し、市民と事業者の対話の場を設けるなどユニークな市民運営が注目されました。

閉校式 参加者感想 自治体学校で学んだこと
閉校あいさつ 実行委員長 松繁美和

2日目 分科会 7月28日(日) 9:30~16:00

クラシック / バルビエ

分科会
会場はクラシック(市東南岡町)とバルビエ(清水区)の両会場に分かれます。お申込みいただいた方に預け渡しと一緒に分科会「個別分科会」を一通りご覧いただきますので、参加される分科会、講座の会場を必ずご確認ください。また、7月1日以降、自治体問題研究所ホームページでも案内します。

1 「全世代型社会保障」と介護保険の課題

助言者: 芝田英昭 (立教大学)
消費税引き上げと介護保険の増徴、負担増などを介護保険制度の危機感から深刻化する。これは必至です。地域・現場での高齢者の暮らしと生活を守る運動、実践を交流します。

2 私たちが地域医療をつくる

助言者: 長友篤輝 (清江市三郷町長)
地域医療の拠点である公立病院、公的医療機関は経営悪化のめど、医療従事者不足から廃止や経営危機、民営化が住民にのみまねられてきています。私たちが安心して住み続けたいことができる地域医療をつくるため、各地の経験に学び「暮らしを守る地域医療」について考えます。

3 国民健康保険制度の都道府県単位の自治体の取り組み

助言者: 神田敏史 (神奈川自治労連)
住民のみなさんが安心して生活するための基盤であり、社会保障の根幹に位置する国民健康保険。現在、多くの自治体で国民健康保険の引き上げが懸念されています。これ以上、保険料(税)負担や医療機関での窓口負担を重くしないための対策を考えます。

4 「幼児教育・保育の無償化」と公的保育制度の行方

助言者: 中山 (奈良女子大学)
国がすすめる幼児教育・保育の無償化は、問題だけでなく、給食費をはじめとする実費負担、所得者への恩恵が生じる制度設計、そして公立施設が全額自治体負担とする財源の問題、このまま進めば、公的保育制度が崩れるおそれがあります。子どもも保護者も保育者も安心できる制度構築のために何をすべきを考えます。

5 「自治体戦略2040構想」と行政サービスの民間化

助言者: 萩原雅典 (名古屋経済大学)
事業者の「自治体戦略2040構想」による報告が公表され、自治体の行政サービス提供主体からの撤退など、自治体行政のあり方に変化がもたらされるとして、「公表サービス」の要素化、政策を軸にした「自治体戦略2040構想」における行政サービス民間化の問題点や課題について考えます。

6 「水は人権」——住民から水の自治をうねらぶ水道事業の広域化・民営化——

助言者: 内田聖子 (フジワラ太平洋資料センター)
国は水道法改正を執行し、水道事業の民営化(コンセッション方式導入)を推進し、同時に都道府県に「水と生活」を推進し、広域化を進めています。海外の再公営化の動き、市議会での否決された水「譲渡」が計画される現地のからの「ボーン」などで学びます。

7 「自治体戦略2040構想」は公労労働をどう変質させるか

助言者: 黒田葉一 (明治大学名誉教授)
基本的な人権と生存権を保障し、現行することが公労労働の役割。「自治体戦略2040構想」はAI(人工知能)とロボットを活用し、従来の半分の職員で公務を担うといいますが、果たしてこの基本的な役割を果たせるのでしょうか。

8 地域循環型経済と一ひとりが輝く地域づくり

助言者: 岡田知弘 (京都大学)
フアンシヨナルの下で地域経済の深刻さが増す中で、安倍政権はフアンシヨナルを「選定」し、集中してその推進につとめます。中小企業振興基本条例や公営条例の活用による地域産業の振興、そして、年金給付などにも着目した福祉の向上策で地域循環型経済の実現を図る。AIの活用が輝く地域づくりの展望について考えます。

9 大規模災害と自治体の役割

助言者: 梅崎賢明 (神戸大学名誉教授)
大規模災害による被災者の増加、その原因のひとつとして「避難所の環境」が指摘されています。また、在宅避難者や仮設住宅、復興まちづくりの問題点についても考えます。これらの改善に向けて、自治体がすべきことは何かを探ります。

10 原発再稼働させない地域と自治体の力

助言者: 立石雅昭 (新潟大学名誉教授)
福島第一原発事故から6年が経過しました。原発再稼働を許さず、原発ゼロの日本に転換するには、地域と自治体の力が欠かせません。この原稿の全国の運動の到達点と課題を明らかにするとともに、議会と自治体をめぐる具体的取り組みとその経験・教訓を学びます。

11 自治体財政のしくみと課題

本講座では、新しく地方議員になられた方々、財政の構造を知りたい自治体議員や市民団体の皆さまに、自治体財政の基本的なしくみを解説した上で、里の地方財政への財政関係、交付金をめぐるやりとりや課題について学びます。

講師: 寺島浩 (長野県飯綱町 前町議会議員)

12 議会力・議員力の向上へ——住民に役立つ議会をつくる——

議会改革10年の実践①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

講師: 寺島浩 (長野県飯綱町 前町議会議員)

議会活動の「見える化」を中心にお話しします。初めて議員になられた方、議会を委ねたいと思っている方へのヒントやアドバイスをあげます。

現地分科会

11 現場集合 8:45 JR静岡駅 南口正面 スバル新静岡南支店前

出発 9:00 解散 17:00 集合場所と同じ 定員 各45人(事前申込で先着順)

21 浜岡で原発の危険性を体感、静岡で新エネルギーの検証

日本大震災、福島第一原発事故から8年経った今でも事故の収束、放射能汚染の除去、地元の復興は進んでいません(加害者である政府と東電が責任を最大限に、改めて、瀬田町市にある浜岡原子力発電所、非経済性を指摘、浜岡原発問題の争点、大規模な除染、また、静岡の取り組みを紹介し、静岡市に浜岡原子力発電所の取組みを評価する。このことからエネルギーについて学びます。任意参加費 7,000円

22 「ふじのくに茶の都」から「茶の都」へ——茶と農業生産者との懸念

静岡市「ふじのくに茶の都」(静岡市)は、2018年3月に開港し、お茶の産地を世界に発信し、次世代への継承をめざしています。ふじのくに茶の産地、そして世界農業遺産の「静岡の茶畑」も静岡市に受け継いで頑張っている若手生産者や若い農業の実践の中で奮闘している若手生産者を紹介します。

23 富士山世界遺産センターと自衛隊東富士演習場をめぐる

富士山は世界の対象でも芸術創作の源泉でもあり、2013年6月には世界文化遺産として登録されました。これを機に、保護、保存、発展に努め、次世代に富士山や周辺環境を継承しつづけていきたいと思います。そんな富士山の裏に米軍キャンプと自衛隊の演習場が並んでおり、そこには実弾を使った演習まで行われていることをご存知でしょうか。この演習場では静岡県立富士山世界遺産センターの見学を通して富士山について学びたい方、その東富士演習場を見たい方、世界遺産と軍事施設との対比が見たい方、ご参加費 7,000円

★ナイター企画★

7月28日(日) 16:30~18:00 クラシック

ナイター企画は参加者の自主交流の場です。事前のお申し込みは必要ありません。

① 「まちづくり」交流会——地域から「自治の力」を育もう

おひがけ人: 山口 文彦 (山形市市民自治研究会) 長谷博司 (まいづる市民自治研究会)
「まちづくり」は基礎自治体(政体を指す)を単位として進められている様々な問題の調査や研究、様々な活動を行っています。各地のまちづくり活動の交流を通して、地域の未来を考えましょう。また、所々「まちづくり」の参加も歓迎です。

② わたしのまち、あなたにのまの生活保護を考えてみよう

おひがけ人: 権川 秀昭 (皇立公共財団研究会) 田川 英吾 (全国生活と健康を守る連合会)
毎年好評の企画です。生活保護法の「改正」はさらなる生活保護の引き下げ……。生活保護を絵に描いた餅にしないために、地域でどのように取り組むかを考えます。生活保護に関する現状の時間もおとします。

③ 自治体労働者交流会

おひがけ人: 佐賀 達也 (自治労連)
「自治体労働者2040構想」や「行政サービス」の単位として進められている様々な問題の調査や研究、様々な活動を行っています。各地のまちづくり活動の交流を通して、地域の未来を考えましょう。また、所々「まちづくり」の参加も歓迎です。

④ 地域交通のこれからを考える

おひがけ人: 竹下 登志成 (自治体問題研究所)
昨年「地域交通分科会」での議論を継ぎ、今年も「地域交通分科会」を開催します。その発展を交流し、さらにその発展に貢献したいと考えています。資料は30部ご用意です。

⑤ ニュース新報線 深刻な水問題と自然環境への影響

おひがけ人: 林 弘文、酒井 健一 (水) ニュース新報線
静岡県は、リニア新幹線工事(JR東海)が工事中で深刻な水問題が懸念されています。リニア新幹線工事による水問題と、自然環境問題などの背景を明らかにします。また、リニア沿線での住民運動のみなさんの活動の交流・連携を促します。

参加費

●3日間通し参加の場合

自治体問題研究所個人会員 14,000円
一般 16,000円

●部分参加の場合(自治体問題研究所会員、一般とも同額)

7月27日 6,000円
7月28日 7,000円
7月29日 4,000円

●現地分科会(No.21、22、23)は参加費のほかに、別途追加費用が必要です。

地元割引

●現地実行委員会をつくってご協力いただいている地元・静岡県では、住民や町村議会議員の皆様を対象に、地元割引がございます(県・市議会議員、自治体職員は除く)。詳細は、現地実行委員会にお問い合わせください。

現地実行委員会: 静岡県地方自治研究所内
TEL 054-282-4060
E-mail: jichiken@s-jichiroren.com

新規入会者特典

●2日以上参加される方で、自治体学校を機に自治体問題研究所に新規入会される方には、自治体学校当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引かせていただきます。

※2日目の昼食について

7月28日(日)の会場周辺は飲食店が少ないか、あっても混み合うため、お弁当のご注文をお勧めいたします。
▶ 申込書の欄に○をつけてお申し込みください。

第61回自治体学校実行委員会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

共催団体:自治体問題研究所/北海道地域自治体問題研究所/オホーツク地域自治研究所/青森県地域自治体問題研究所/岩手地域総合研究所/福島自治体問題研究所/茨城県自治体問題研究所/とちぎ地域自治研究所/ぐんま住民と自治研究所/埼玉自治体問題研究所/千葉県自治体問題研究所/東京自治問題研究所/多摩住民自治研究所/神奈川自治体問題研究所/にいがた自治体研究所/富山県自治体問題研究所/いしかわ自治体問題研究所/山梨地方自治研究所/長野県住民と自治研究所/静岡県地方自治研究所/東海自治体問題研究所/滋賀自治体問題研究所/京都自治体問題研究所/大阪自治体問題研究所/兵庫県自治体問題研究所/奈良自治体問題研究所/和歌山県地域自治体問題研究所/とっとり地域自治研究所/しまね地域自治研究所/岡山県自治体問題研究所/広島自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/香川県自治体問題研究所/愛媛県自治体問題研究所/高知自治体問題研究所/福岡県自治体問題研究所/長崎県地域自治体研究所/くまもと地域自治体研究所/みやざき住民と自治研究所/おきなわ住民自治研究所

●会場へのアクセス●

7月27日(土)●全体会

静岡市民文化会館 静岡市葵区駿府町2番90号 TEL:054-251-3751

●JR静岡駅北口より徒歩約25分 北口バス乗り場より「市民文化会館入口」下車徒歩2分(運賃100円)

7月28日(日)●分科会・講座

グランシップ 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号 TEL:054-203-5710

●JR「東静岡駅」南口正面(JR東海道線 静岡駅—東静岡駅は1駅、約3分)

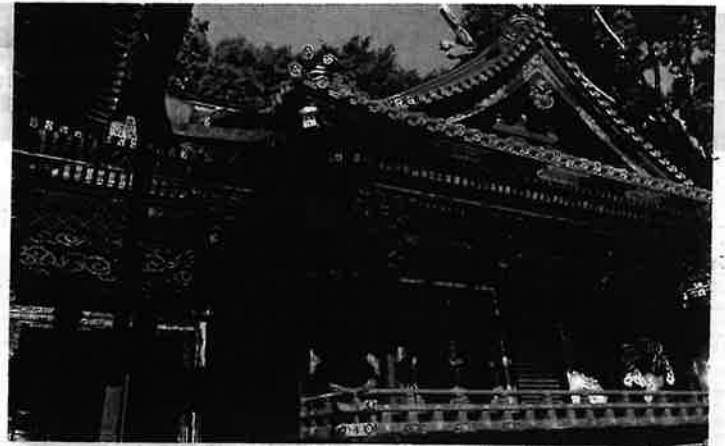
パルシェ会議室 静岡市葵区黒金町49番地 TEL:054-252-2202

●JR「静岡駅ビル」パルシェ7階

7月29日(月)●全体会

清水文化会館マリナート 静岡市清水区島崎町214 TEL:054-353-8885

●JR「清水駅」みなと口より徒歩3分(駅自由通路直結)(JR東海道線 静岡駅—清水駅は3駅、約11分)



久能山東照宮(提供:静岡県観光協会)

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号 /

【項目】	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費

2019/7/11

【楽天トラベル】ANA楽パック領収書

Rakuten Travel 領収書 (再発行)



日本共産党那覇市議団 御中

発行日：2019-07-11

お名前 : 古堅 茂治
 ご利用金額 : 304,200円
 但 : 旅行代金として
 支払い方法 : クレジットカードにてお支払い
 決済日 : 2019-07-10

旅行内容

代表者 : ふるげん しげはる
 予約番号 : XXXXXXXXXX
 利用航空会社 : 全日空 (または提携航空会社)
 旅行開始日 / 旅行終了日 : 2019-07-26 / 2019-07-29
 申込人数 : 6人 (大人: 6人)
 ホテル名 / チェックイン日 : 三交イン静岡北口 / 2019-07-26 (3泊)
 部屋タイプ / 部屋数 : 【禁煙】スタンダードルーム★ダブルベッド&Wi-Fi完備♪ / 6部屋

利用明細

大人 : 50,700円 × 6名

楽天株式会社
 〒158-0094 東京都世田谷区三軒上
 楽天クリムゾンハウス
<http://travel.rakuten.co.jp/>



ご利用ありがとうございました。

按分率	%	充当額 <i>304,200</i>
-----	---	--------------------

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

3

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証No. [REDACTED]
2019年7月23日

領 収 証

古堅茂治 様

金額	¥14,000 -
----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

参加費として

上記金額正に領収いたしました。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 現金 | |
| 2. 小切手 | |
| 3. 振込 (7/11) | |
| 4. クレジット(カード) | |
| (¥) | |
| 5. その他() | |

50,000円以上
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

責任者印
[REDACTED]

按分率 %

充当額

¥14,000円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

4

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証No. [Redacted] 2019年7月23日

領 収 証

古堅茂治 様

金額	¥7,000 -
----	----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

現地分科会代として

上記金額正に領収いたしました。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 現金 | |
| 2. 小切手 | |
| 3. 振込 (7/11) | |
| 4. クレジット(カード) | |
| (¥) | |
| 5. その他() | |

50,000円以上
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

責任者印
[Redacted]

按分率 %

充当額

¥7,000 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

6

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証No. [REDACTED]
 2019年7月23日

領 収 証

我如古一郎 様

金額	¥14,000 -
----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

参加費として

上記金額正に領収いたしました。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 現金 | |
| 2. 小切手 | |
| 3. 振込 | (7/11) |
| 4. クレジット | (カード) |
| | (¥) |
| 5. その他 | () |

50,000円以上
 収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

責任者印


按分率 %

充当額 ¥14,000 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号 7

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証No. XXXXXXXXXX
 2019年7月23日

領 収 証

前田千尋 様

金額	¥14,000 -
----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

参加費として

上記金額正に領収いたしました。

- | | | |
|----|--------------|--|
| 1. | 現金 | |
| 2. | 小切手 | |
| 3. | 振込 (7/11) | |
| 4. | クレジット(カード) | |
| | (¥) | |
| 5. | その他() | |

50,000円以上
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

責任者印

按分率 % 充当額 ¥14,000円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号 8

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証No. XXXXXXXXXX
2019年7月23日

領 収 証

宮里昇 様

金 額	¥14,000 -
-----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡
参加費として
上記金額正に領収いたしました。

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込 (7/11)
- 4. クレジット(カード)
- (¥)
- 5. その他()

50,000円以上
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

XXXXXXXXXX

責任者印

按分率 %

充当額 ¥14,000 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

9

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証No. [REDACTED] 2019年7月23日

領 収 証

西中間久枝 様

金額	¥14,000 -
----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

参加費として

上記金額正に領収いたしました。

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込 (7/11)
- 4. クレジット(カード)
- (¥)
- 5. その他()

50,000円以上
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

責任者印
[REDACTED]

按分率 %

充当額

¥14,000 円

第61回

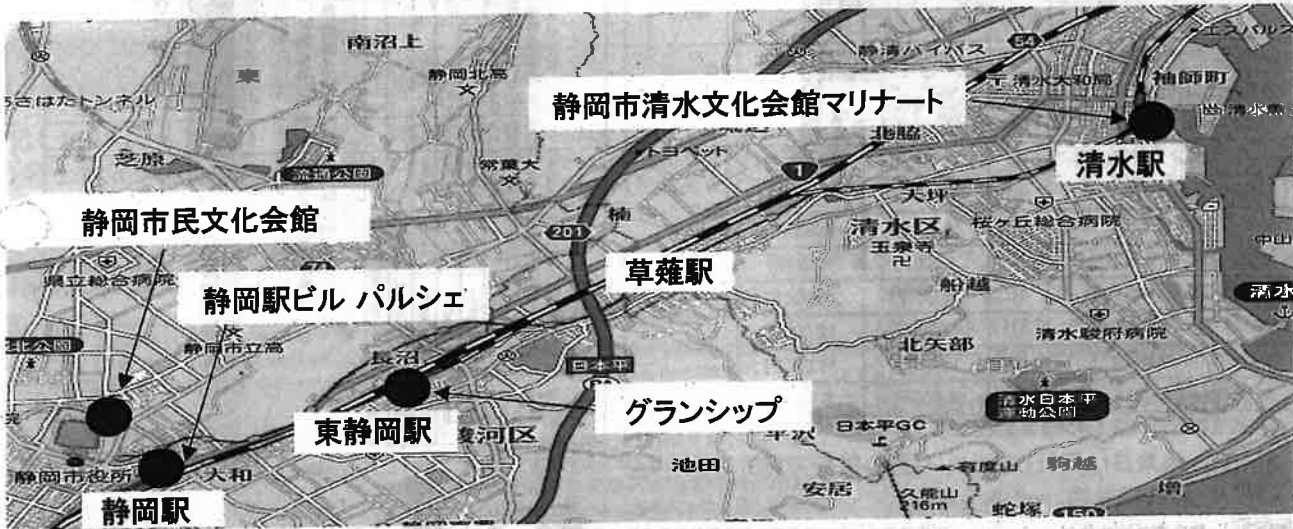
自治体学校 in 静岡

お申し込みのご案内

開催日：2019年7月27日(土) ～ 7月29日(月)

お申込み締め切り日：2019年6月21日(金)

ご宿泊のお申込みがない場合は7月5日(金)まで受付けております。



7/27(土) ●全体会 静岡市民文化会館(会場へのアクセス)

■JR静岡駅北口より徒歩約25分 / 静岡鉄道バス「市民文化会館入口」下車 徒歩約2分

7/28(日) ●分科会 グランシップ(会場へのアクセス)

■JR東海道本線東静岡駅南口正面

7/28(日) ●分科会 静岡駅ビル パルシェ(会場へのアクセス)

■JR東海道本線静岡駅直結

7/29(月) ●全体会 静岡市清水文化会館マリナート(会場へのアクセス)

■JR東海道本線清水駅みなと口より徒歩約3分

お問い合わせ・お申込先(旅行企画・実施)

観光庁長官登録旅行業第2号

株式会社日本旅行 静岡支店

TEL:054-254-8375 FAX:054-254-8374

〒420-0857 静岡県静岡市葵区御幸町6 静岡セントラルビル9階

営業時間 平日10:00～18:00(土・日・祝日は休み)

総合業務取扱管理者:吉川 将洋 担当:吉川・須之内・鈴木



総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく上記取扱管理者にご質問下さい。

中相19-017

☆FAX専用申込書

FAX:054-254-8374 TEL:054-254-8375 日本旅行 静岡支店

営業時間: 10:00~18:00(土日・祝休業)

お申し込み締切日: 2019年6月21日(金)まで

※ご宿泊のお申し込みがない場合7月5日(金)

第61回 自治体学校 in 静岡 参加・宿泊申込書

※必ず、控えを保存して下さい。

新規・追加・変更・取消

裏面の「お客様の個人情報取扱い」について同意の上申し込みます

都・道・府・県	所属団体・職場	フリガナ 代表者氏名 (書類送付先)	
書類 送付先住所	〒 -		TEL: FAX:

※下記(ア)~(エ)のアンケートは申込書に記入された方、全員分をご記入下さい。

(ア) 所 属	1:自治体職員	2:民間労働者	3:住民・民間団体	4:議員・政党	5:研究者
(イ) 年 齢	1:10代・20代	2:30代	3:40代	4:50代	5:60代以上
(ウ) 参 加 回 数	1:はじめて	2:2回目	3:3~5回目	4:6回以上	
(エ) 区 分	1:研究所会員	2:一般	3:『住民と自治』読者(一般料金となります)		

●参加費: 研究所会員 14,000円、一般 16,000円 部分参加は7/27(6,000円)、7/28(7,000円)、7/29(4,000円)

●新規入会者特典: 2日以上での参加で、研究所に新規入会される方は当日受付で特典が受けられます。

●現地分科会21~23のコース別に別記の費用がかかります。※定員制のため事前申込で先着順となります。

なお、現地分科会お申込みの方は、念のため、携帯電話番号を通信欄にご記入いただければ幸いです。

No	フリガナ 参加者氏名	年齢 性別	学校参加日			分科会・講座(7/28) (1~12、21~23の中から1つを選択)			弁当 (7/28)	地酒 交流会 (7/27)	宿泊: 下記の【ご注意】を確認下さい				回答欄 該当番号を 記載下さい	料金合計(円)	
			7/27 (土)	7/28 (日)	7/29 (月)	分科会・ 講座No.	現地 分科会 21	現地 分科会 22			現地 分科会 23	7/27 (土)	7/28 (日)	第1 希望			第2 希望
			8,000円	7,000円	7,000円	1,000円	3,000円										
例	シズオカ タロウ 静岡 太郎	50歳 男・女	○	○	○		○		○	○	○	○	⑦	①	(ア) 1 (イ) 4 (ウ) 1 (エ) 2	45,300円	
1		歳 男・女													(ア) (イ) (ウ) (エ)		
2		歳 男・女													(ア) (イ) (ウ) (エ)		
3		歳 男・女													(ア) (イ) (ウ) (エ)		
通信欄	【ホテル希望】「喫煙」ルーム など 携帯電話番号: -								返金先 口座	金融機関名 支店名 普通・当座No 口座名義(カタカナ)							

(料金計算事例 参加費一般 16,000円 現地分科会 7,000円 弁当 1,000円 地酒交流会 3,000円 宿泊7/27 9,800円 7/28 8,500円 合計45,300円)

《必須記入》

領収証宛名希望 :

領収証は、お振込を確認しましたら、弊社作成の上郵送を致します。振分けは下記内容です。

①参加費 ②現地分科会 ③弁当 ④地酒交流会 ⑤宿泊費 ※②~⑤は申込者のみ。

【ご注意】①ホテルについては先着順で受付させて頂きます。

②喫煙ルームをご希望の方は通信欄にその旨をご記入下さい。(基本禁煙の手配となります。ご希望に添えない場合がございます)

【お願い】申込書受領後は、請求書をFAXにて送付いたします。原本が必要な場合は事前にお知らせください。

(弊社記入欄) 申込No. 受付日 / 確認書: /

☆FAX専用申込書

FAX:054-254-8374 TEL:054-254-8375 日本旅行 静岡支店

営業時間:10:00~18:00(土日・祝休業)

お申し込み締切日:2019年6月21日(金)まで

※ご宿泊のお申し込みがない場合7月5日(金)

第61回 自治体学校 in 静岡 参加・宿泊申込書

※必ず、控えを保存して下さい。

新規・追加・変更・取消

裏面の「お客様の個人情報取扱い」について同意の上申し込みます

都・道・府・県 沖縄	所属団体・職場 日本共産党 那覇市議団	フリガナ 代表者氏名 (書類送付先) ニシノカマ ケイジ 西中間 ケイジ
書類 送付先住所	F900-8585 沖縄県那覇市泉崎1-1-1 那覇市役所4階・日本共産党事務室	TEL: 098-862-8268 FAX: 098-867-3170

※下記(ア)~(エ)のアンケートは申込書に記入された方、全員分をご記入下さい。

(ア) 所 属	1:自治体職員	2:民間労働者	3:住民・民間団体	4:議員・政党	5:研究者
(イ) 年 齢	1:10代・20代	2:30代	3:40代	4:50代	5:60代以上
(ウ) 参 加 回 数	1:はじめて	2:2回目	3:3~5回目	4:6回以上	
(エ) 区 分	1:研究所会員	2:一般	3:『住民と自治』読者(一般料金となります)		

- 参加費:研究所会員 14,000円、一般 16,000円 部分参加は7/27(6,000円)、7/28(7,000円)、7/29(4,000円)
 - 新規入金者特典:2日以上の参加で、研究所に新規入会される方は当日受付で特典が受けられます。
 - 現地分科会21~23のコース別に別記の費用がかかります。※定員制のため事前申込で先着順となります。
- なお、現地分科会お申込みの方は、念のため、携帯電話番号を通信欄にご記入いただければ幸いです。

No	フリガナ 参加者氏名	年齢 性別	学校参加日			分科会・課区(7/28) (1~12, 21~23の中から1つを選択)			弁当 (7/28)	地酒 交流会 (7/27)	宿泊:7/27の【法面】を希望する				図書欄 旅費番号を 記入下さい	料金合計(円)
			7/27 (土)	7/28 (日)	7/29 (月)	分科会・ 課区No.	現地 分科会 21	現地 分科会 22			現地 分科会 23	7/27 (土)	7/28 (日)	第1 希望		
例	シズカ タロウ 静岡 太郎	40歳 男・女	○	○	○				○	○	○	○	○	○	(ア) 1 (イ) 4 (ウ) 1 (エ) 2	43,000円
1	フルザン シル 古堅 茂治	66歳 男・女	○	○	○	23			○						(ア) 4 (イ) 5 (ウ) 4 (エ) 1	27,000円 22,000円
2	ワカガワ ヒロユキ 瀧川 朝涉	58歳 男・女	○	○	○	9			○						(ア) 4 (イ) 4 (ウ) 4 (エ) 1	15,000円
3	ガネコ 辰男 枝如 吉一郎	61歳 男・女	○	○	○	7			○						(ア) 4 (イ) 5 (ウ) 4 (エ) 1	15,000円
通信欄	【ホテル希望】「法面」ルーム など								返金先 口座	金融機関名 琉球銀行						

(料金計算事例) 参加費一般 16,000円 現地分科会 7,000円 弁当 1,000円 地酒交流会 3,000円 宿泊7/27 9,800円 7/28 8,500円 合計45,300円

《必須記入》

領収証宛名希望: 古堅茂治①②③ 瀧川朝涉①③ 枝如吉一郎①③

領収証は、お振込を確認しましたら、弊社作成の上郵送を致します。振分けは下記内容です。

①参加費 ②現地分科会 ③弁当 ④地酒交流会 ⑤宿泊費 ※②~⑤は申込者のみ。

【ご注意】①ホテルについては先着順で受付させて頂きます。

②喫煙ルームをご希望の方は通信欄にその旨をご記入下さい。(基本禁煙の手配となります。ご希望に添えない場合がございます)

【お願い】申込書受領後は、請求書をFAXにて送付いたします。原本が必要な場合は事前にお知らせください。

(弊社記入欄) 申込No. 380 受付日 7/9 確認書: 1

¥合計 96,000

☆FAX専用申込書

FAX:054-254-8374 TEL:054-254-8375 日本旅行 静岡支店

お申し込み締切日:2019年6月21日(金)まで

営業時間:10:00~18:00(土日・祝休業)

※ご宿泊のお申し込みがない場合7月5日(金)

第61回 自治体学校 in 静岡 参加・宿泊申込書

※必ず、控えを保存して下さい。

新規・追加・変更・取消

裏面の「お客様の個人情報取扱い」について同意の上申し込みます

都・道・府・県 沖縄	所属団体・職場 日本共産党 那覇市議団	フリガナ 代表者氏名 (書類送付先) ニシナカマ ケイジ 西中間 久枝
書類 送付先住所	〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎1-1-1 那覇市役所4階・日本共産党事務所	TEL: 098-862-8268 FAX: 098-867-3170

※下記(ア)~(エ)のアンケートは申込書に記入された方、全員分をご記入下さい。

(ア) 所属	1:自治体職員	2:民間労働者	3:住民・民間団体	4:議員・政党	5:研究者
(イ) 年齢	1:10代・20代	2:30代	3:40代	4:50代	5:60代以上
(ウ) 参加回数	1:はじめて	2:2回目	3:3~5回目	4:6回以上	
(エ) 区分	1:研究所会員	2:一般	3:『住民と自治』読者(一般料金となります)		

●参加費:研究所会員 14,000円、一般 16,000円 部分参加は7/27(8,000円)、7/28(7,000円)、7/29(4,000円)

●新規入会者特典:2日以上の参加で、研究所に新規入会される方は当日受付で特典が受けられます。

●現地分科会21~23のコース別に別記の費用がかかります。※定員制のため事前申込で先着順となります。

なお、現地分科会お申込みの方は、念のため、携帯電話番号を通信欄にご記入いただければ幸いです。



No	フリガナ 参加者氏名	年齢 性別	学校参加日			分科会・講座(7/28) (1~12, 21~23の中から1つを選択)				弁当 (7/28)	地酒 交流会 (7/27)	宿泊:下記の(ご指定)を記して下さい				同着類 該当番号を 記載下さい	料金合計(円)
			7/27 (土)	7/28 (日)	7/29 (月)	分科会 所属No.	現地 分科会 21	現地 分科会 22	現地 分科会 23			7/27 (土)	7/28 (日)	第1 希望	第2 希望		
			0,000円	7,000円	7,000円	1,000円	3,000円										
例	シズカカ クロウ 野間 太郎	00歳 男	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	45,300円
1	アエダ ケイコ 前田 千尋	47歳 女	○	○	○	4				○							15,000
2	シザト 保良 宮里 昇	71歳 男	○	○	○	/				○							15,000
3	ニシナカマ ケイジ 西中間 久枝	48歳 男	○	○	○	/				○							15,000
通信欄	【ホテル希望】「喫煙」ルーム など 携帯電話番号: -										返金先 口座	金融機関名 支店名 普通・当座No 口座名義(カタカナ)					

(料金計算事例 参加費一般 16,000円 現地分科会 7,000円 弁当 1,000円 地酒交流会 3,000円 宿泊7/27 8,000円 7/28 8,300円 合計45,300円)

《必須記入》

領収証宛名希望: 前田千尋①③ 宮里昇①③ 西中間久枝①③

領収証は、お振込を確認しましたら、弊社作成の上郵送を致します。振分けは下記内容です。

①参加費 ②現地分科会 ③弁当 ④地酒交流会 ⑤宿泊費 ※②~⑤は申込者のみ。

【ご注意】①ホテルについては先着順で受付させて頂きます。

②喫煙ルームをご希望の方は通信欄にその旨をご記入下さい。(基本禁煙の手配となります。ご希望に添えない場合がございます)

【お願い】申込書受領後は、請求書をFAXにて送付いたします。原本が必要な場合は事前にお知らせください。

(非社記入欄) 申込No. 受付日 7/9 確認書 /

7/9

No. XXXXXXXXXX

2019年7月9日

請求書

我如古一郎様

毎度格別なお引き立てを頂き有り難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご請求金額 15,000 円

日付	種別・摘要	単価	数量	金額
	(1)参加費	14,000	1	14,000
	(2)現地分科会			
	(3)7/28弁当	1,000	1	1,000
	(4)7/27地酒交流会			
	(5)7/27(土)宿泊			
	(6)7/28(日)宿泊			
合計金額				15,000

お支払いのほうは、7月16日 までにお願ひ致します。
*恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願ひ申し上げます。

振込先
みずほ銀行(0001)

株式会社 日本旅行 静岡支店
〒420-0857 静岡市葵区御幸町6 静岡セントラルビル9階
TEL:054-254-8375
FAX:054-254-8374
支店長
担当者

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

10

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収証

利用年月日 2019年07月26日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 1470円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第2ビル
券番号 812
伝票番号 5786
東京モノレール株式会社

領収証

利用年月日 2019年07月26日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 1470円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第2ビル
券番号 812
伝票番号 5786
東京モノレール株式会社

羽田空港
から
モノレール
凍松町
490円×6名分

吉 堅 茂 治
瀬 川 朝 涉
我 如 古 一 郎
宮 里 昇
前 田 千 尋
西 中 間 久 枝

按分率 %

充当額

14,940 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

11

【項目】	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費

領 収 証

2019年 7月26日

日本共産党那覇市議団 様

金69,960円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
浜松町802 No.000028



。品川駅から
静岡駅
新幹線(自由席)

。静岡駅から品川
新幹線

新幹線往復チケット
6名分購入

古 堅 茂 治
湧 川 朝 涉
我 如 古 一 郎
前 田 千 尋
宮 里 昇
西 中 間 久 枝

按分率 %

充当額 69,960円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

12

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収書

2019年 07月 27日
 車両番号 0162
 運賃 ¥850円
 予約 ¥130円

合計 ¥980円

上記金額正に領収いたしました。

親切・安全 (GPS車両位置表示装置) 配車

辰巳タクシー株式会社

静岡県葵区駒形通二の二の二十五

配車 ☎ 054-254-4641

ご乗車ありがとうございました

領収書

2019年 07月 27日
 車両番号 0123
 運賃 ¥930円
 予約 ¥130円

合計 ¥1060円

上記金額正に領収いたしました。

親切・安全 (GPS車両位置表示装置) 配車

辰巳タクシー株式会社

静岡県葵区駒形通二の二の二十五

配車 ☎ 054-254-4641

ご乗車ありがとうございました

宿泊ホテル

三交インから

静岡市民文化会館 (会場) 全体会

タクシー-2台

2019.7月27日

合計 980円

2019年7月27日

合計 1060円

合計 2040円

古 堅 茂 治

湧 川 朝 涉

我 如 古 一 郎

前 田 千 尋

宮 里 昇

西 中 間 久 枝

按分率 %

充当額

¥2040 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

13

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領 収 書

現・チ・ク・割引 No. 0329

日付 2019年 07月 27日

車番 000104 0000

基本運賃 ¥690円

合計 ¥690円

上記の様に領収致しました

アンビアタクシー

焼津

628-2135

静岡

285-2141

毎度ご乗車有難うございます

静岡市民
文化会館
から宿泊先ホテル
三交イン迄

古 堅 茂 治
湧 川 朝 涉
宮 里 昇

按分率 %

充当額

¥690 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

14

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領 収 書

2019年01月28日

車両番号 1111

運賃 ¥1570

予約 ¥130円

合計 ¥1700円

上記金額正に領収いたしました。
 親切・安全 (GPS車両位置表示2274) 配車
辰巳タクシー株式会社
 静岡県英区駒形通二の二の二十五
 配車センター ☎ 054-254-4641
 ご乗車ありがとうございました

61日自治体学校

分科会参加

宿泊先ホテルニ交イン

から会場グラジッポ迄
タクシー代

我如古一郎

前田千尋

宮里昇

西中間久枝

按分率 %

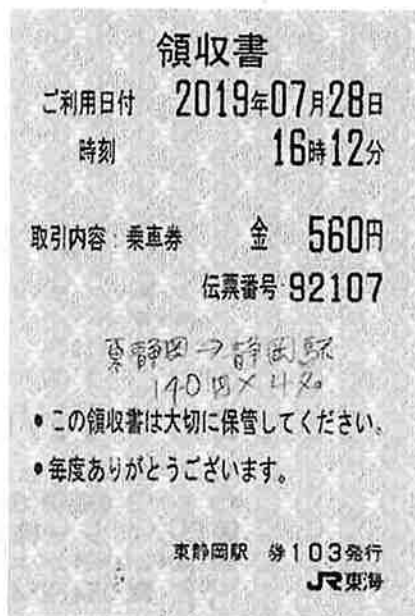
充当額

¥1,700 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

15.

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費



東静岡駅
 から静岡駅

140円 × 4名 = 560円

我如古一郎
 前田千尋
 宮里昇
 西中間久枝

按分率 %

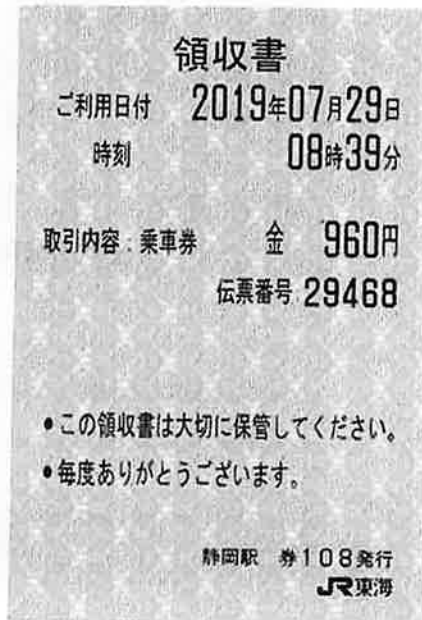
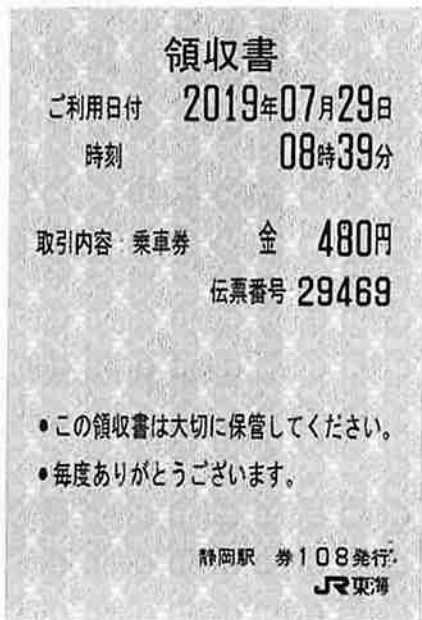
充当額

560円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

16

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費



静岡駅 から 清水駅

240円 × 6名 = 1,440円

古 堅 茂 治
 湧 川 朝 涉
 我 如 古 一 郎
 前 田 千 尋
 宮 里 昇
 西 中 間 久 枝

按分率 %

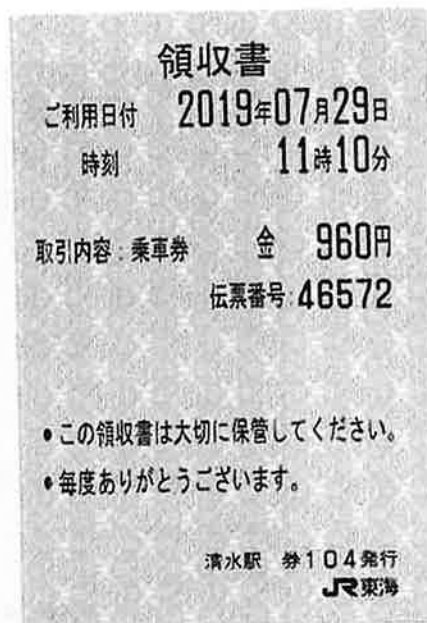
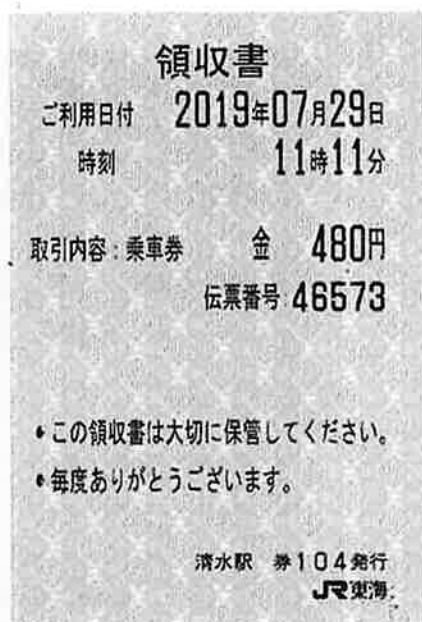
充当額

1,440円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

17

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費



清水駅
 から静岡駅

$240円 \times 6\% = 1440円$

古 堅 茂 治
 渕 川 朝 涉
 我 如 古 一 郎
 前 田 千 尋
 宮 里 昇
 西 中 間 久 枝

按分率 %

充当額

1440円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 日本共産党那覇市議団 整理番号

18

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

NO.31850

領 収 書

様

金額 ￥1,230-

2019年-7月29日
 上記金額正に領収いたしました
 但し、 乗車券 代金として

品川駅発行 2102
 京浜急行電鉄株式会社

NO.31851

領 収 書

様

金額 ￥1,230-

2019年-7月29日
 上記金額正に領収いたしました
 但し、 乗車券 代金として

品川駅発行 2102
 京浜急行電鉄株式会社

品川駅
から羽田空港

410円 × 6名 = 2460

古 堅 茂 治
湧 川 朝 涉
我 如 古 一 郎
前 田 千 尋
宮 里 昇
西 中 間 久 枝

按分率 %

充当額

¥2,460^円

2019年7月26日(金)

羽田空港 → モノレール浜松町 490円×6名

品川 → 静岡駅自由席(新幹線) 6名分

静岡駅 → 品川(新幹線) 6名分 ※7月29日分

東日本旅客鉄道株式会社 浜松町駅にて購入合計 69,960円

※7月26日、29日往復まとめて新幹線チケット購入

2019年7月27日(土)

宿泊ホテル三交イン → 静岡市民文化会館(全体会会場)

タクシー2台 980円 / 1060円

静岡市民文化会館 → 宿泊ホテル三交イン

タクシー1台 690円

2019年7月28日(日)

分科会(グランシップ会場)

宿泊ホテル三交イン → グランシップ迄タクシー1,700円

東静岡駅 → 静岡駅 140円×4名 (560円)

2019年7月29日(月) 静岡清水文化会館マリナート・大ホール

静岡駅 → 清水駅 JR東海 240円×6名

清水駅 → 静岡駅 JR東海 240円×6名

品川駅 → 羽田空港 京浜急行電鉄株式会社 6名分 2,460円

総合計 83,230円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 古堅 茂治 整理番号 19

【項目】	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費

2019年10月26日

領 収 証

那覇市議会議員 古堅茂治 様

¥12,000 -

第4回おきなわ自治の学校
& 県市町村議員研修会として

おきなわ住民自治研究所
〒902-0064 那覇市寄宮1-8-18
那覇教育会館403
電話 098-855-2515

按分率 %

充当額

¥12,000円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 我如古 一郎

整理番号 20

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

2019年10月26日

領 収 証

那覇市議会議員 我如古一郎 様

¥12,000-

第4回おきなわ自治の学校
& 県市町村議員研修会として

おきなわ住民自治研究所
〒902-0064 那覇市寄宮1-8-18
那覇教育会館403
電話 098-855-2515

按分率 %

充当額 12,000 円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 前田 千尋

整理番号

21

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

2019年10月26日

領 収 証

那覇市議会議員 前田千尋 様

¥12,000—

第4回おきなわ自治の学校
& 県市町村議員研修会として

おきなわ住民自治研究所

〒902-0064 那覇市奇宮1-8-18

那覇教育会館403

電話 098-855-2515

按分率 %

充当額

¥12,000^円

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 宮里 昇 整理番号 22

【項目】	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費

2019年10月26日

領 収 証

那覇市議会議員 宮里 昇 様

¥12,000-

第4回おきなわ自治の学校
& 県市町村議員研修会として

おきなわ住民自治研究所
〒902-0064 那覇市奇宮1-8-18
那覇教育会館403
電話 098-855-2515

按分率 %	充当額 ¥12,000 円
----------------	--

2019年度 会派名 日本共産党 議員名 西中間 久枝

整理番号

23

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

2019年10月26日

領 収 証

那覇市議会議員 西中間久枝 様

¥12,000-

第4回おきなわ自治の学校
& 県市町村議員研修会として

おきなわ住民自治研究所
〒902-0064 那覇市奇宮1-8-18
那覇教育会館403
電話 098-855-2515

按分率 %

充当額 ¥12,000 円

第4回地方自治の学校・議員研修会

そもそもが
わかる

自治体の 財政



●日時 2019年10月26日(土) 13:30～17:00
10月27日(日) 9:00～15:30

●会場 那覇市職員厚生会館 3階ホール

●いまさら人には聞けないし・・・

昨年(2018年)秋のことでした。ある住民運動の幹部の方から自治体財政について問い合わせがありました。簡単な内容で、すぐにお答えしたのですが、その際、その方が「こんな簡単なこと、いまさら人前では聞けないことなのでね」と言われました。運動団体の幹部ならではの悩みだなあ、と関心しましたが、こういう方にこそ財政をもっと知ってほしいし、読んでもらえる本を書こうと決意を新たにしました。(初村 尤而著『そもそもがわかる自治体の財政』あとがきより)



講師：初村尤而(はつむら・ゆうじ)

1944年、大阪市生まれ。大阪市役所(財務局浪速区役所)勤務を経て、現在、都市行政コンサルタント。在野の調査マンとして、大阪府、奈良県、京都府などの市町村財政分析を住民や議員と行う。

主な著書：『そもそもがわかる自治体の財政』『図説 地方財政危機の読み方』ほか多数。



報告者：伊藤景子(いとう・けいこ)

1958年、大阪府守口市に生まれ育つ。1982年～2011年、朝日新聞記者として愛媛、神戸、大阪、東京、名古屋、松本などに勤務。選択定年して帰郷。2015年に「守口・財政を学ぶ会」を立ち上げる。

●今年の学校・研修会は一

①そもそもから自治体財政の基礎を学びます。

2020年度概算要求と自治体の財政 / 財政と私たちの暮らし / 予算書・決算書の読み方、歳出と歳入、地方交付税について / 決算カードから自治体財政の仕組みを学ぶ / まちの財政を診断する一指標とその見方

②大阪府守口市民が取り組んだ「守口市民財政白書」づくりに学びます。

守口に愛をこめて / 9年前、守口は地獄を見た！ / 今はええのか悪いのか？ / 指標で測る守口財政ワールド

●ご案内

①地元自治体の決算カード(平成29年度)を持参してください。

②『そもそもがわかる自治体の財政』(2,000円)の事前購入・予習をおすすめします。

主催：おきなわ住民自治研究所

第4回地方自治の学校・議員研修会 そもそもがわかる自治体の財政

2019年10月26日・27日 那覇市職員厚生会館

参加申し込み

下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは電子メールでお送りください。

- 定員 60名 *申し込み順の受付となります。
- 受講料 県議・市議会議員 12,000円
町村議会議員 10,000円
市民・自治体職員 5,000円
- テキスト 初村尤而著『そもそもがわかる自治体の財政』自治体研究社（販売価格 2,000円）
- 受講のお申し込みの流れ

- ①下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは電子メールでお送りください。
複数名でお申込の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーの上、別々にご記入ください。
申し込み先 おきなわ住民自治研究所

〒902-0064 那覇市寄宮1-8-48 那覇教育会館403 電話 098-855-2515

FAX 098-853-6545 Email okijitiken@gmail.com

- ②折り返し、1週間以内に「申込み確認書（お振込のご案内）」をFAXまたは電子メールでお送りします。「申込み確認書」を受け取られた後、参加費を下記の口座にお振り込ください。

ゆうちょ銀行 店番708 普通預金 口座番号1862344

- ③お振り込を確認し次第、お席を確保し、領収証をお送りいたします。
- ④キャンセルされる場合、FAXまたはメールでご連絡ください。その際には必ず返金先口座をお知らせください。なお集会終了後のキャンセル・返金は、ご遠慮ください。

第4回地方自治の学校・議員研修会参加申込書

氏名	性別（男・女）年齢（ 歳）			<input type="checkbox"/> 議員→議会名（ ） <input type="checkbox"/> 職員→自治体名（ ） <input type="checkbox"/> 市民→職業（ ）
住所	〒			
領収書の宛名			FAX	
Eメール			携帯電話	
テキスト『そもそもがわかる自治体の財政』（送料込み2,000円）を <input type="checkbox"/> 購入する <input type="checkbox"/> 購入しない				
受講料	円	テキスト代	円	合計 円

- 会場 那覇市職員厚生会館 3階ホール
(駐車場あり・有料)

モノレールおもろまち駅下車 徒歩7分

那覇市上下水道局隣り

〒900-0006 那覇市おもろまち1-1-2

電話 098-867-7423

